東部ひろばから

▲高質化工事が終了した出居番町道路

お城の東地区「道路高質化」終了

平成13年度～令和2年度

令和3年3月、出居番町の中心を南北に通る道路の高質化工事が終了し、歩きやすくきれいな道になりました。この工事は、お城の東まちづくり推進協議会の整備事業で行なわれたものです。

お城の東まちづくり推進協議会とは、松本城の東側に位置する片端町、出居番町、東町2丁目、3丁目、鍛冶町、餌差町、桜町、下横田町、南上横田町、葭町の10町会で構成されており、良好な住環境整備を目的とし、住民と行政が協働でまちづくりに取り組んでいる組織です。

平成14年度の鯛萬小路整備から本格的に整備事業が始まり、公園の整備や道路の高質化・美装化など、約20年に渡り様々な事業が行われました。そして今回の出居番町の道路高質化工事が終了したことで、計画されていた整備事業が完了となりました。

出居番町町会の岩城文夫さんは、「出居番町の道路がきれいに整備され、大変満足しています。」と話されていました。

■主な事業内容

年度	内容
平成14年度	鯛萬小路整備 鯛萬の井戸さく井
平成15年度	鯛萬の井戸公園整備
平成16年度	葭町通路整備
平成18年度	裏町通り（～20年度）、奈良屋小路、塩屋小路、餌差町道路高質化
平成19年度	正行寺小路（正行寺門前）、東小路道路美装化
平成20年度	鍛冶町・恵光院南道路高質化、餌差町公民館通路整備
平成21年度	正行寺小路道路高質化
令和元年度	出居番町道路高質化（～2年度）

正しい知識深める「認知症講座」

町会連合会主催の「認知症講座」が、各町内公民館を会場に9回に渡り実施されました。中央地域包括支援センター職員による丁寧な説明で、参加者は認知症の正しい知識を深める事ができました。

▼7/17（金）清水西町内公民館

▼8/21（金）三町会共同公民館

▲8/28（金）三町会共同公民館

▼9/23（水）餌差町町内公民館

▲10/9（金）桜町町内公民館

▼11/20（金）下横田町町内公民館

▲12/18（金）葭町町内公民館

▼2/26（金）清水中町内公民館

素敵な歌声にうっとり♪
福祉ひろば「早春コンサート」

3月8日(月)に、東部地区福祉ひろば主催の早春コンサートが、約50人の参加をいただき開催されました。

演奏者は、弘法山古墳の玄関口で、「とよ万味処」を経営している青山夫妻です。お二人の息の合った「民謡・三味線・尺八」の迫力ある生演奏を、もうすぐ咲く桜をイメージしながら聴くことができ、とても素晴らしい時間を過ごすことができました。

参加した土屋晃一さん（南上横田町）は、「胸に響く良い音色が聞けて良かった。」と話されていました。

またコンサートの後には、東部地区の男性ボランティア「カレーの会」の皆さんが作った美味しいカレーが振る舞われました。コロナ禍での暗い気落ちを明るくしてくれる大満足の早春コンサートでした。

▲演奏をする青山夫妻

公民館・福祉ひろばの講座

◀1/29 映画「あん」上映会

◀2/10 パン作り講習会

◀2/17 認知症映画上映会

我がまち自慢　清水東町会

「信州の名工」を受賞
職種は橋梁塗装工・建築塗装工
安保　隆充さん

道路拡張のため、移転を余儀なくされ、現在安曇野市に新工場を建設中。その立ち上げの準備に忙しい、清水東町会の安保隆充さん（安保塗装(株)会長77歳）に「受賞の過程」をお聞きしました。

●仕事の経過

親が塗装の仕事に携わっていたことから自然とその道に入りました。当時の仕事は、「技術は盗め」という時代で先輩の仕事ぶりを見ながら少しずつ覚えていきました。この間、国家検定（塗装工のⅡ・Ⅰ級）を取得し更なる技術の向上にも努めました。今では、その検定員もさせていただいています。

また、中信塗装事業協同組合の理事長や日本塗装工業会の県支部長（H20～4年間）も務めさせていただきました。

●恵まれた環境

10年程前に一線を退き、長男に引き継ぎました。後継者として育てた訳でなく自然の成り行きでした。

また、松本中央ライオンズクラブに40年余り、町会長も6年と地域の皆さんとの交流も深めてきました。無事に務めさせていただいたのは、良い仲間や家族に恵まれたためと感謝しています。

●青い空の下で

趣味は週1～2回の「ゴルフ」。仲間は勿論、妻とのラウンドも楽しんでいます。

「お陰様で大きなケガや事故・病気もなく、仕事を続けられたことに感謝します」と重ねて話されたことが印象に残りました。

▲作業着姿の安保隆充さん

「信州の名工」とは…

卓越した技能を持ち、その分野で県下第一人者と目されている方を「信州の名工」（卓越技能者知事表彰）として知事が表彰するものです。技能者の技能向上意欲の増進、技能水準の向上及び技能者の社会的評価の高揚を図ることを目的として昭和45年から実施しており、令和2年度までに1034名の技能者が表彰されています。